

平成 26 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち
 政策目標 4 はつかいちならではの個性を育み、誇り・愛着が持てるまちに
 重点的取組 4 安全でおいしい食の里をつくる

担当課名	環境産業部 農林水産課		
予算科目	会計	01	一般会計
	款	05	農林水産業費
	項	03	水産業費
目	目	02	水産業振興費

事業名	漁港整備事業負担金	事業開始年度	昭和 36 年度
	第2種漁港整備の推進	根拠法令 条例 個別計画等	広島県建設事業負担金条例

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	漁港利用者 漁港地区居住者	県の管理する第2種漁港における安全で効率的な漁業活動を確保するとともに、高潮・台風等による災害から背後地の生命・財産等の防護を図る。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
広島県	市	事業調整及び負担金の納付

3 平成26年度 決算(活動実績・コスト情報・目標到達度)

実施した事業の内容(活動実績)	・塩屋漁港整備事業に対する負担金 水産物供給基盤機能保全事業 8,005,920 円 × 1/5 = 1,601,184 円 水産物供給基盤機能保全事業(繰越) 22,000,000 円 × 1/5 = 4,400,000 円 ・地御前漁港整備事業に対する負担金 水産物供給基盤機能保全事業 10,680,600 円 × 1/5 = 2,136,120 円 水産物供給基盤機能保全事業(繰越) 30,000,000 円 × 1/5 = 6,000,000 円 ・塩屋漁港海岸整備事業に対する負担金 海岸保全施設整備事業(高潮対策) 77,000,000 円 × 1/10 = 7,700,000 円 ・地御前漁港海岸整備事業に対する負担金 海岸堤防等老朽化対策緊急事業 43,000,000 円 × 1/10 = 4,300,000 円 ・事業費関連 【歳入】 漁港施設整備事業債(合併特例債) 14,900,000 円 《平成25年度繰越》 漁港施設整備事業債(合併特例債) 9,800,000 円 【歳出】 塩屋漁港整備事業負担金 1,601,184 円 地御前漁港整備事業負担金 2,136,120 円 塩屋漁港海岸整備事業負担金 7,700,000 円 地御前漁港海岸整備事業負担金 4,300,000 円 《平成25年度繰越》 塩屋漁港整備事業負担金 4,400,000 円 地御前漁港整備事業負担金 6,000,000 円							
	コスト情報(円)	項目		平成 25 年度決算	平成26年度決算①	①のうちH25から繰越	H26からH27へ繰越	
		財源内訳	直接事業費 A	9,777,950	26,137,304	10,400,000	4,000,000	
			国庫支出金					
			県支出金					
			借入金(市債)	9,300,000	24,700,000	9,800,000	3,800,000	
			その他(使用料など)					
			市(市税など)	477,950	1,437,304	600,000	200,000	
			人件費(按分) B	0.08 人 678,880	0.08 人 685,920	/		
			総事業費(A+B)	10,456,830	26,823,224			
ト換算		① 人口(4月1日現在)	117,680 人	117,182 人				
	市民1人当たり	89	229					
	② 漁港地区人口	8,098 人	8,131 人					
	人口1人当たり	1,291	3,299					
到達目標	活動及び成果指標	単位	H25実績値	H26目標値	H26実績値	H27目標値	備考	
	活動	負担金支出	千円	9,777	20,800	26,137	8,000	
	成果	利用漁船隻数	隻	289	295	295	295	